

校長室から

学校経営方針

「地域とともに作る日本一楽しい学校」

学校教育目標

「人間性豊かなたくましい子どもの育成」

No. 22

令和元年9月2日（月）

今日から2学期

どの子にとっても「楽しい」学校になりますように

42日間の夏休みを終え、色々な思いをもって子どもたちは今日を迎えたと思います。子どもたち一人一人の思いをしっかりとキャッチしながら2学期をスタートさせたいと思っています。

今日の始業式では、「9月23日で学校創立148年」をテーマに「流山小学校のはじまり」～「戦後74年～令和の新しい時代」にふれ、みんなでこれからの流山小、平和な世の中をつかっていきましょう、という話をしました。



歴史と言えば、小学校では6年生が社会科で日本の歴史を学ぶ中で、毎年地域の方（「明日も平和であるために」を推進する会の皆様）をお迎えして戦争体験のお話をいただいています。今年は初の試みとして、教員にも講話をいただけることになり、6年生の学習に先がけて、夏休み中に「平和教育研修」として学ぶ機会を設けました。東京大空襲の映像、そしてそれを体験した方のお話などをお聞きすることができ、あらためて平和や歴史を学ぶ大切さを感じました。



また、流山市では、毎年夏休みに「平和大使広島派遣事業」を実施していますが、今年度は市内の5・6年生30人が派遣され、本校からも5・6年生6人が参加しました。先日、参加した子どもたち一人一人がつづった作文集を読ませてもらいました。被ばく体験伝承者からお話を聞いたり、平和記念資料館や原爆ドームを見学したり、平和記念式典に参列したりして、広島で様々なことを感じ取り、平和のバトンをつないでいこうとされています。

2学期も、流山小学校の子どもたちが自分たちの地域や学校に誇りをもち、よりよい学校、よりよい地域のづくり手として成長していってくれることを願い、学校教育目標「人間性豊かなたくましい子どもの育成」、学校経営方針「地域とともに作る日本一楽しい学校」をめざしていきます。よろしくお願い致します。